

交換方法

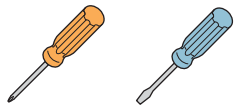
内装ドア 開き戸ハンドル (レバーハンドル・化粧座)

品名 | ベリティスA1型
リビエS5K型
リビエ リアOS5S型

	空錠	表示錠
丸座		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>室外側</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>室内側</p> </div> </div>
角座		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>室外側</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>室内側</p> </div> </div>

- Panasonic内装ドアをご愛顧頂き、まことにありがとうございます。
- 修理・調整に伴う事故や破損につきましては、当社は責任を負いかねます。
- 作業が難しくなられた場合は、工務店様または当社**修理ご相談窓口***1へご依頼ください。
- 施工前に必ず本書をご一読頂き、安全で確実な作業をしてください。

お客様準備品



- ① 手回しプラスドライバー
- ② 手回しマイナスドライバー

交換時のご注意

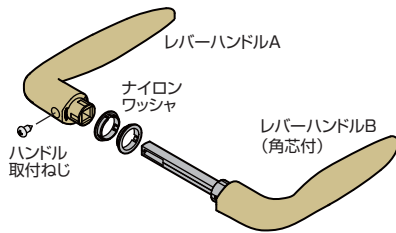


- 化粧座とハンドルにすき間のない状態で取付ねじを、手回しドライバーで最後まで締め付ける
ハンドルのがたつきの原因になります。

梱包明細

1 レバーハンドル

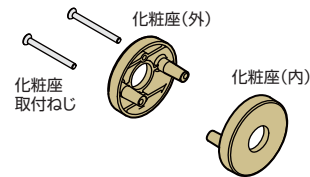
- ・レバーハンドルA…1個
- ・レバーハンドルB(角芯付)…1個
- ・ナイロンワッシャ…2個
- ・ハンドル取付ねじ…1個
- ・交換方法チラシ(本書)…1枚



2 ハンドル台座(空錠)

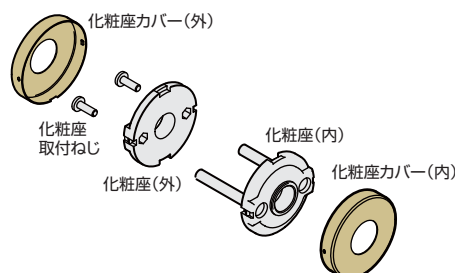
【取付ねじタイプの場合】

- ・化粧座(外)…1個
- ・化粧座(内)…1個
- ・化粧座取付ねじ…2個
- ・交換方法チラシ(本書)…1枚



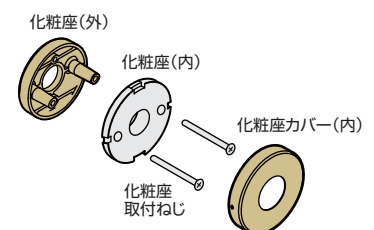
【化粧座カバータイプ(両側)の場合】

- ・化粧座(外)…1個
- ・化粧座(内)…1個
- ・化粧座カバー(外)…1個
- ・化粧座カバー(内)…1個
- ・化粧座取付ねじ…2個
- ・交換方法チラシ(本書)…1枚



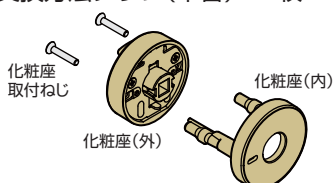
【化粧座カバータイプ(片側)の場合】

- ・化粧座(外)…1個
- ・化粧座(内)…1個
- ・化粧座カバー(内)…1個
- ・化粧座取付ねじ…2個
- ・交換方法チラシ(本書)…1枚



3 ハンドル台座(表示錠)

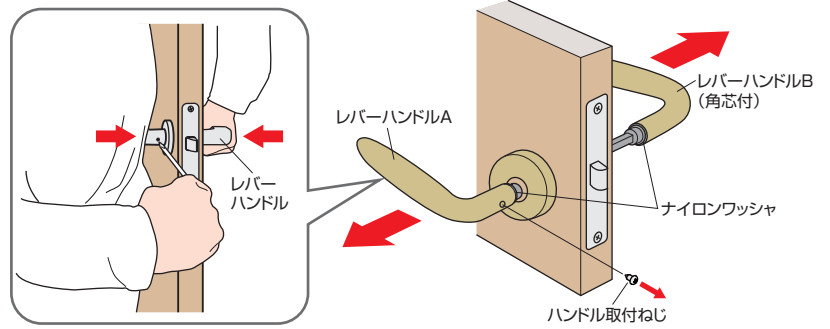
- ・化粧座(外)…1個
- ・化粧座(内)…1個
- ・化粧座取付ねじ…2個
- ・交換方法チラシ(本書)…1枚



1. レバーハンドルを取り外し

- ①レバーハンドルを手と腰で押さえつけて、レバーハンドルが落ちないようにします。
- ②レバーハンドルの取付ねじを外します。
- ③レバーハンドルを引き抜きます。

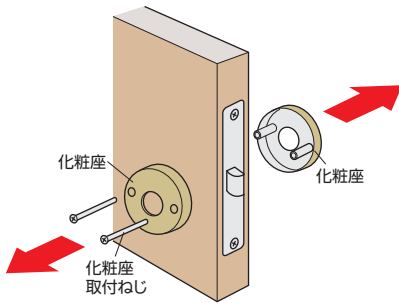
※取り外しの際、ねじや部品を落とさないようにご注意ください。



2. ハンドル台座(化粧座)の取り外し

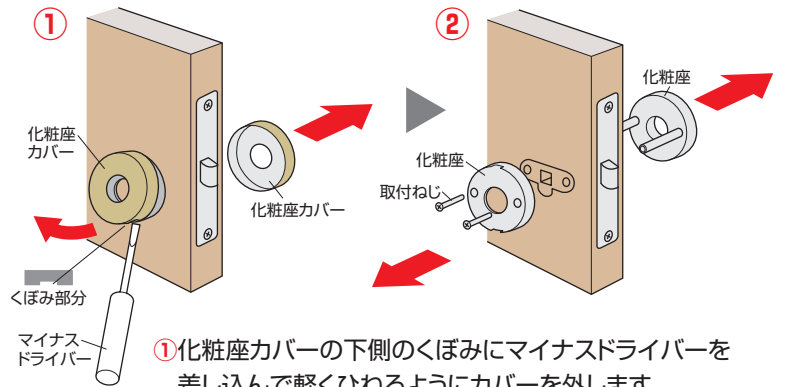
※上記「レバーハンドルを取り外しかた」でレバーハンドルを取り外してから行ってください。

取付ねじタイプの場合 (化粧座に固定ねじがあるタイプ)



- ①化粧座取付ねじを外します。
※反対側の化粧座を押さえながら、ねじを外してください。
- ②化粧座を外します。

化粧座カバータイプの場合 (化粧座に固定ねじがないタイプ)

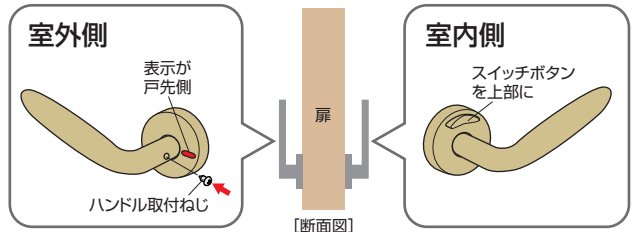
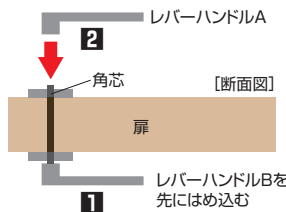
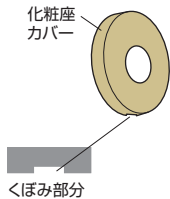


- ①化粧座カバーの下側のくぼみにマイナスドライバーを差し込んで軽くひねるようにカバーを外します。
- ②取付ねじを外し、化粧座を外します。

3. 交換用のレバーハンドル、ハンドル台座の取り付け

準備したハンドル台座(化粧座)、レバーハンドルを逆の手順で取り付けてください。

- ①化粧座を取付ねじで取り付けます。
(化粧座カバーはくぼみのある側が下になります)
- ②ハンドルの向きをご確認のうえ、レバーハンドルB(角芯付)を扉のハンドル穴に挿入し、反対側よりレバーハンドルAをはめ込みます。両側で押さえ込んで、レバーハンドルと台座にほとんど隙間がないことを確認し、確実に取り付けてください。



- ③レバーハンドルの作動確認を行ってください。
※ハンドルが固い場合は化粧座取付ねじを少しゆるめて、調整後増し締めしてください。
- ④ハンドル取付ねじを締めます。

4. 作動・施錠の確認

確認項目 ①ハンドルにがたつきはないか? ②化粧座カバーの納まりは? ③表示錠は正しく作動するか?

※1 パナソニック ライフソリューションズ
修理ご相談窓口

フリー
ダイヤル
sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナニイコー
0120-872-150

※携帯電話・PHSからご利用になれます。

●左記番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1090

【受付時間】月～土/9:00～19:00 日・祝日・年末年始/9:00～18:00